

よこすか E C O 通信



第35号(令和元年12月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

冬は過ごし方の工夫でエネルギー消費量を抑えましょう!

今年11月に資源エネルギー庁は平成30年度のエネルギー需給実績(速報値)を発表しましたが、この中で、家庭部門のエネルギー消費量は、前年度と比べて7.8%減少したとのことでした。これは、一昨年は厳冬でしたが、昨年は一転して暖冬となり、冬季のエネルギー消費量が抑えられたことが要因のひとつと考えられています。※1



寒い冬の時期は給湯や暖房などの利用により、家庭での電気やガスのエネルギー消費が多くなる時期です。その年によって気象状況は変化しますが、私たちの各家庭で暮らし方を工夫することによって、エネルギー消費量を抑えることができ、そのことは温室効果ガスの発生を抑えることにもなり、地球温暖化対策に繋がっていくのです。



12月は地球温暖化防止月間です!

国では毎年12月を「地球温暖化防止月間」として、色々な取組を呼び掛けています。寒い冬の時期の過ごし方の工夫として、
①室内の暖房の設定温度は20℃を目安にする
②服装などで調節するウオームビズに取り組む
③お風呂は家族で続けて入る
など、無理のない範囲で取組を実践していくことが大切です。

また、これから家電製品を新しく購入する場合には『統一省エネラベル』を参考にしながら選ぶことも工夫のひとつです。右のような緑色のラベルシールで省エネ達成度を表しています。

省エネ性能の高い製品は、エネルギー効率が良いのはもちろんのこと、電気代の節約など家計にもやさしい製品です。

家電製品の省エネ情報は、環境省の『省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」』※2でも知ることができます。



出典: 資源エネルギー庁ウェブサイト
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/replacement/enelabel/

※1 「平成30年度(2018年度)エネルギー需給実績を取りまとめました(速報)」(2019年11月15日 資源エネルギー庁)
http://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/pdf/stte_O27.pdf

※2 環境省『省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」』
<http://ondankataisaku.env.go.jp/shinkyusan/>

2面は「冬の環境学習講座などのお知らせ」、3面は「横須賀かんきょうフォーラム2020」ほかのご案内、4面は「季節の自然図鑑」を掲載しています。

☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。(カラー版でご覧いただけます!)
<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>

冬の環境学習講座などのお知らせ

横須賀市自然・人文博物館

研究発表会「みんなの理科フェスティバル」

子どもから大人まで、みんなが「理科」でつながる2日間。
研究ポスターやワークショップなど盛りだくさん！

日 時 令和元年12月14日(土)・15日(日)
9:30~17:00

場 所 横須賀市文化会館3階

参加費 無料 ☆自由に参加できます

博物館教室

「横須賀ジオツアー(地層見学講座)」全5回

☆三浦半島の地球科学について解説し、横須賀市内の地層や
岩石を野外で観察します。

日 時 令和2年1月25日、2月8日、22日、3月7日、
21日(土曜日・全5回) 10:00~12:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館本館講堂、野外

参加費 野外参加費 各回1人50円

定 員 30人(中学生以上)

締 切 1月11日(土)

☆事前申込制

申込方法 締切日までに往復はがきに以下の事項を記入
して、下記申込先へ

往信面①行事名②参加者全員(家族のみ)の住所
・氏名・年齢・電話番号

復信面①参加者(代表者)の住所②氏名

申込先・問合せ先

横須賀市自然・人文博物館

〒238-0016 横須賀市深田台95番地

電話046-824-3688(年末年始休館)

E-mail: m-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

光の丘水辺公園 自然観察会

光の丘水辺公園は京浜急行「YRP野比」駅から京急バスで5分ほどの場所にある水と緑の自然豊かな公園です。
空気の澄んだ午前中に公園内の植物や鳥・虫などの自然を
観察します。

日 時 1月11日(土) 9:30~11:30 雨天中止

場 所 水辺公園管理事務所前に9時半集合

交 通 京浜急行「YRP野比」駅から京急バスの「野4
通信研究所」「野5 光の丘2番」「野6 光の丘2番」
に乗り、「YRPセンター」バス停下車徒歩約3分(バ
ス所要時間約5分)

※公園に駐車場はありませんが、近隣に民間の有料駐車場
は多数あります。

参加費 無料

事前予約はありません。

当日集合場所へお集まりください。

問合せ先 光の丘水辺公園事務所

電話番号 046-849-7650

E-mail: mizube@ryokukazouen.jp



市民大学「鳥類生態学入門」

1/16~3/19(木) 午後、会場は西コミセン。

詳細はまなびかんHP <http://manabikan.net/>

三浦半島「自然ふれあい楽校」 2019年度 湘南国際村めぐりの森づくり作業 ボランティア募集

☆森づくり作業に関心のある方、地域の自然について
学んでみたい方、生きものを観察したい方、自然ふ
れあい楽校が待っています！

日 時 ・森林整備作業

令和元年12月5日(木)、10日(火)、16日(月)、19日(木)

令和2年1月10日(金)、15日(水)、20日(月)、24日(金)、
30日(木)

・茅場整備作業

令和2年2月5日(水)、10日(月)、20日(木)、25日(火)、

令和2年3月10日(火)、15日(日)、25日(水)、30日(月)

作業時間 9:00~12:00 ※雨天中止

場 所 湘南国際村めぐりの森

(集合:めぐりの森入口の大駐車場)

持ち物 作業に適した服装、軍手、長靴、飲み物

申込み・問合せ 三浦半島「自然ふれあい楽校」

ホームページ <https://sizen-fureai.com>

電話 090-6567-3885(事務局:掘込)

E-mail miurafureai@gmail.com



冬を越す樹木を観察しよう

鷹取山自然観察会では原則として第二日曜日に観察会を
行います。観察ポイントは季節ごとに鷹取山の植物・動物
などを一緒に観察しています。初めての方もお気軽に参加
ください。1月は冬を越す樹木の観察です。

日 時 1月12日(日) 雨天の場合は19日に延期

場 所 集合場所 追浜駅改札出口付近9時20分集合
12時ごろまで、現地解散です。

参加費 200円(保険料、資料代)

小学生100円、小学生未満無料

定 員 20人(先着順)

持ち物 メモ帳、鉛筆、飲み物、あれば虫眼鏡、双眼鏡

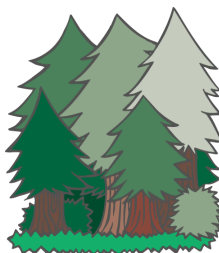
申込方法

住所、氏名、電話番号(保険加入の
ため)メールアドレスを記入して、
メールでお申込みください。なお、
定員に達した場合はご連絡いたしま
す。小中学生は学年をお知らせくだ
さい。小雨程度は決行します。

申込先・問合せ先 鷹取山自然観察会

電話番号 090-4177-0164

E-mail: takatori_0721@nifty.com



よこすか海の大掃除 きれいな海を取り戻そう！



日 時 12月22日(日) 9:00~10:00

※雨天中止

場 所 ヴェルニー公園

イオン横須賀店(改装中)前側いこいの広場集合

持ち物 ゴム手袋、長靴

申込方法 参加自由 当日直接会場へ

問合せ先 NPO法人横須賀港湾防災支援会 松本

090-3105-5127

横須賀かんきょうフォーラム2020



日時 令和2年2月1日(土)
13時～16時(12時30分開場 16時15分閉場)
会場 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット
入場自由・無料 (定員400人)

主催・問合せ先 横須賀市環境政策部環境企画課 電話046-822-9661
協力団体 横須賀市地球温暖化対策地域協議会



横須賀市が実施した「環境ポスターコンクール」や「横須賀いいね★エコ活動賞」の受賞者の表彰式、子どもたちの環境活動のステージ発表、講演のほか、環境に関する取り組みのパネル展示などがある環境イベントです。今回は、国立環境研究所の五箇公一氏をお招きして「終わりのなき侵略者との闘い なぜ外来生物は増え続けるのか？」についてご講演いただきます。皆さまのご来場をお待ちしています。

◆ステージプログラム

- ①表彰式(13:00～14:00)
・環境ポスターコンクール
・横須賀いいね★エコ活動賞

- ②発表! 私たちのエコ活動
(14:10～14:50)

- ③講演「終わりのなき侵略者との闘い
なぜ外来生物は増え続けるのか?」
(15:00～16:00)

【講師】 国立環境研究所

五箇 公一(ごか こういち)氏

【プロフィール】

保全生態学、農薬科学が専門の農学博士。
国立環境研究所の生態リスク評価・対策研究室室長。
外来生物に関する書籍のほか著書多数。
テレビや新聞などマスコミを通じて環境科学の普及に
尽力されています。



昨年の表彰式風景



環境ポスターコンクールは、「環境」をテーマに小・中学生が描いた作品を募集する絵画コンクールです。会場に令和元年度入選作品を展示します。
このポスターコンクールは、企業等の協賛をいただいて実施しています。

【協賛企業等(五十音順)】

イオンリテール(株)イオンくま店、ウスイホーム(株)、
(株)AFT、京浜急行電鉄(株)、(株)サガミ、(株)湘南衣笠ゴルフ、
NPO法人湘南国際、湘南菱油(株)、NPO法人地球環境フォーラム、
(一財)電力中央研究所、東京ガスライフバル横須賀、
東京電力パワーグリッド(株)藤沢支社、東芝ライテック(株)、
(株)トライアングル、日産自動車(株)追浜工場、横須賀グリーンゴルフ、
横須賀市地球温暖化対策地域協議会、(株)横須賀建具アルミセンター、
横須賀みかさライオンズクラブ、(株)横浜岡田屋横須賀モアーズシティ

◆フロア展示(12:30～15:30)

- ☆パネル展示(環境活動紹介)
- ☆環境ポスターコンクール入選作品展
- ☆チャレンジ! 環境クイズラリー
- ☆スカリンへ環境メッセージ
(来場者からの環境メッセージを集めます)

たくさんのメッセージ、
待ってるね!
みんな来てね☆



節電、省エネでプレゼントをさしあげます

☆冬季よこすか節電チャレンジ

12月～来年2月の電気使用量が前年同月を超えなかった市内在住の方に抽選(20人)でLED電球をプレゼントします。1カ月分から応募できます。

☆よこすかエコポイント

太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、高効率給湯器、電動バイクなど(中古のものを除く)を、平成31年4月～令和2年2月に設置・購入したか、設置されている市内の住宅を購入した方に、市内協力事業者の店舗で利用できる商品券やポイント(5千円・8千円)と交換できる「よこすかエコポイント」を進呈(抽選約600件)します。

締切 令和2年3月6日(金)必着

申込 市役所環境企画課、行政センター、横須賀市地球温暖化対策地域協議会HPなどにある申込書類を郵送又は直接、協議会事務局へ

【申込先・問合せ先】

横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局(市役所2号館6階環境企画課内) 電話046-822-8524

12月は「大気汚染防止推進月間」です

例年、12月は自動車交通量の増加、ビルや家庭の暖房器具の使用の他、気象条件の影響等により、大気汚染物質濃度が高くなる傾向があります。過度の暖房使用を抑えるとともに、公共交通機関の利用を心がけましょう。

2月は「省エネルギー月間」です

冬季は暖房の使用などによってエネルギーの消費量が多い季節です。暖房が過度にならないよう気をつけるなど、毎日の暮らしの中で省エネ行動を実践してみましょう。

- 自転車や電車の利用を心がけましょう
- 暖房の使用を抑えましょう
- エコドライブを実践しましょう
- 大気汚染の防止について考えてみましょう



季節の自然図鑑



第35回 動物の冬ごもり

動物たちの中には冬になると冬ごもりするものがたくさんいます。冬眠は、動物のグループや種類によって、目的や冬眠の仕組みに違いがあります。

ヤマネやモモンガ、コウモリ類などの小型の哺乳類は代謝が活発で、常に餌を食べていないと体を維持することができません。そこで、餌の少ない冬の時期には巣やねぐらの中で、代謝を極端に抑えた「省エネモード」に入って「冬眠」します。これら小型哺乳類では冬眠の間、何度も目覚めて食事と排泄をします。

同じ小型哺乳類でもアカネズミやタイワンリスなどは秋のうちに冬の間の餌となる、ドングリなどの木の実を巣の中や土の中にたくわえて冬を過ごし、冬眠はしません。

クマのなかまは冬の間、巣穴の中で冬眠をしますが、その間は食事もしないと言われていています。しかし、妊娠したメスの場合は活動を休止せず、この時期に巣穴の中で、出産、授乳を行います。

ヘビやトカゲ、カメなどのは虫類は、哺乳類と違って変温動物であるため、周囲の気温と一緒に体温が低下してしまうと体を動かすことができなくなってしまいます。このような変温動物の冬ごもりは哺乳類の冬眠とは区別され、「越冬」と呼ばれます。気温が下がってくると安全な場所に身をかくして越冬に入ります。



家屋の中のねぐらで冬眠するアブラコウモリ



冬眠せずに活動続けるタイワンリス



水底で越冬するカメのなかまのスッポン

(横須賀市自然・人文博物館 萩原清司)

みなさまからのECOな情報も募集してます。

発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
(発行元) 〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
TEL 046-822-8327 FAX 046-821-1523
E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

「環境教育・環境学習ネットワーク会議」は、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

